

『鉄拳4』タイムリリースキャラ紹介

アミューズメントスポットに登場以来、大人気の『鉄拳4』。

今回は鉄拳シリーズお馴染みのタイムリリースキャラを紹介しよう。



ヴァイオレット (45歳)



某 ヒューマノイド・メーカーの筆頭株主で、実質的な経営権も握っている男。現在はバハマ諸島の豪邸で一人静かな生活を送っているが、実は元格闘家だったらしい。そんな彼は悠々自適の生活にやや飽き、今回の大会参加を決める。

また彼には別に大会参加の目的があった。彼はヒューマノイドこそが最強の格闘兵器となるべきだと信じていた。ヒューマノイドが人間の意志決定に基づいて事を実行していく姿こそが、理想的な世界を作り出すと考えていた。そのため彼は、この大会に試作機を投入すべく開発を急がせていた。試作機が成功すれば、この大会は最高のPRの場となる。彼と共に、試作機がトーナメントを制していく姿を、彼は夢想していた。

VIOL

風間 仁 (21歳)



新 旧様々なビルが、ひしめき群立するオーストラリア、プリズベン。ビルの谷あいの一角にある小さな道場で、目深くフードをかぶり、黙々と修行する仁の姿があった。

仁はここで来る日も来る日も正当派空手の修行を重ねていた。平八の裏切りを受けて以来、三島家の血も格闘のスタイルも、自分に宿るデビル化の血にも、仁は全てに憎悪していた。そして道場の師範の下で修行をし、仁は三島流の格闘スタイルを抜け出し、正当派空手を体得していた。祖父・三島平八、父・一八もろとも、三島家の悪しき血を滅亡させようという想いに燃えていた仁は、『The king of iron fist tournament 4』開催の噂を聞き、参加の意志を固めていた。

JIN KAZAMA

雷 武龍 (47歳)



相 変わらず警察で活躍めざましいレイ。しかし同棲中の恋人が、忙しいすぎるレイに愛想を尽かして自分の部下と恋仲になった事を知ったレイは落ち込んでいた。そんな折、警察が2年間もの地道な潜伏捜査の末に押さえたシンジケートの取引現場で、レイはシンジケートの人間を取り逃がすという失敗をしてしまう。この事はライバル達の密告もあって「レイは私情で逮捕を失敗した」と上層部に報告され、レイは一ヶ月間の謹慎処分となった。

そんな中、レイは裏情報屋からある情報を得る。シンジケートが、とあるボクサーを暗殺するため「The king of iron fist tournament 4」に暗殺者を送り込んだのだという。

レイは汚名を返上するために、単身トーナメントに参加する。

LEI WU

ニーナ・ウィリアムズ (24歳)



三 島財閥の手によってワールドスリープの実験台にされ、記憶を取り戻せないまま前大会に出場した。そしてその後、ニーナは三島財閥の前から姿を消し、再び暗殺の任務を遂行する毎日を送っていた。未だにアンナの記憶も、自分の今までの生い立ちの記憶もなく、頼るところもない彼女にとって、標的を殺し、お金を得るその営みだけが、彼女の現実の全てである。

そんなある時、ニーナはあるマフィアから、一人の男の暗殺を依頼される。その標的の男とは、ボクシング世界チャンピオンだった「ステイブ・フォックス」。ニーナは再びターゲットを狙ってトーナメントに潜入する。

NINA WILLIAMS

対戦プレイのススメ

格闘ゲームの醍醐味はなんといっても「対戦」。ゲームに慣れたらアミューズメントスペースの対戦台にチャレンジだ！これから対戦台デビューするキミにワンポイントアドバイス！

1

「いろいろなキャラを試してみる」

対戦で行き詰まった時には他のキャラを使ってみるのもいいだろう。いろいろなキャラの特徴がわかると、新たな道が見えてくるはずだ。なお、各キャラの技表はナムコ・ワンダーページでも見られるから参考にしてくれ。

2

「人のプレイも勉強になる」

『鉄拳4』ではアンジュレーション（地形の高低差）やボジションチェンジなど、勝敗を左右する要素がぐっと増えた。人のプレイを客観的に見て、さまざまな駆け引きを知ることもまた勉強になるだろう。

3

「これは守りたい！マナー」

熱くなるとつい続けて遊びたくなるもの。しかし、ゲームが終わったら順番待ちしてる人がいないか確認し、譲り合ってプレイしよう。また、ボタンやレバーの調子が悪い場合はゲーム台を叩いたりせずお店の人に伝えてくれ。マナーを守って心に残る熱いファイトをしようぜ！



講師 / 宇宙一を目指す格闘家
ポール・フェニックス (48歳)